

神高SSH通信2022

科学オリンピックに参加しよう！

対象は高校生以下ですが、高校理科の範囲にとらわれない高度な思考力・応用力を試す闘いです。最終選考に残れば世界大会に行けます。物理、生物、化学の分野があります。普通科、総合理学科、学年を問わず参加できます。「日本生物学オリンピック」と「化学グランプリ」は無料で参加でき、物理チャレンジには**参加費の補助**があります。

この他に、「日本情報オリンピック」が9月、「日本地学オリンピック」「科学地理オリンピック」が12月、「日本数学オリンピック」は1月にありますが、これは後日案内します。

物理チャレンジ(JPhO)2022

第1チャレンジ

- ・実験レポート(オンライン提出: 5/31(火) 24:00〆切)
 - ・理論問題コンテスト(オンライン実施: 7/10(日))
(教科書、ノート、電卓等使用可 高等学校の物理程度)
 - ・約100名を選抜⇒第2チャレンジへ
- ※参加費必要(学校からの半額補助あり) 参加賞あり。

まずは第1チャレンジ突破を目指そう！

《学校でまとめて申込みます》

校内締切 **5/12(木)** 総合理学・探究部まで

例年1年生～3年生まで多くの生徒が参加し、第2チャレンジに選ばれている生徒もいます！詳細は物理チャレンジのホームページや募集要項を見てください。

<http://www.jpho.jp/>



第2チャレンジ

- ・理論問題および実験問題
- 3泊4日の合宿形式
- ・8月23日(火)～26日(金)
- アクエリ姫路で実施(近い!)
- ・サイエンスツアーや物理研究者によるデモ実験と講話もあります。
- 参加するだけでも貴重な経験ができる！**



※12月～1月頃に1年生向けに物理チャレンジ突破に向けた講座(物理トレセン)を実施する予定ですので、是非そちらも参加しましょう。

申込者には講習会の**詳しい日程**や**過去問**等を配布します。質問は総合理学・探究部職員室まで連絡してください。締切日を確認して是非チャレンジしよう。

日本生物学オリンピック (IBO) 2022

予選

- ・オンライン試験方式（理論問題 90 分）
- ・7 月 17 日（日）
- ・**オンラインで実施**
- ・上位約 80 名を選出 ⇒ 本選へ（上位約 5%「優秀賞」、続く約 5%「優良賞」）



本選

- ・実験試験と理論試験
- ・9 月 17 日（土）～19 日（月・祝）
- ・**最先端研究施設体験、サイエンスカフェ、参加者同士の交流**など
- ・金賞 10 名、銀賞 10 名、銅賞 20 名の表彰有
- ・合宿形式で実験試験等を行い、予選と合わせた総合成績により成績上位者を表彰。高 2 以下の優秀者から約 15 名を選出⇒国際生物学オリンピックへ



《学校でまとめて申込みます》

校内締切 5/27(金) 総合理学・探究部まで

化学グランプリ (IChO) 2022

一次選考

- ・オンライン試験方式（筆記 150 分）
- ・7 月 18 日（月・祝）
- ・**オンラインで実施**
- ・約 80 名を選出⇒二次選考へ



二次選考

- ・実験をともなう記述式試験 240 分
- ・8 月 23 日（火）～25 日（木）
秋田大学で実施
- ・約 20 名を選抜、代表 4 名が国際化学オリンピックに。
- ・大賞 5 名、金賞 15 名程度、銀賞 20 名程度、銅賞 40 名程度、日本化学会会長賞 1 名等の表彰



校内締切 5/27(金) 総合理学・探究部まで

Aim high!

増え続ける神戸高校からの科学オリンピック参加者！

昨年度は神戸高校からの**科学オリンピック参加者は合計 124 名**でした。数年前は総合理学科生徒が占めていた参加者も、**普通科からの参加者の割合が年々増加**しています。また、参加者の学年も、数年前は 3 年生中心でしたが、**1、2 年生の参加者も増加**しています。

科学系オリンピックでは、基礎的な知識をベースとしながらも、主に科学的な思考力を問うような出題になっています。1 年生、2 年生にも本選出場のチャンスが十分にあります。特に、1 年生、2 年生は、たとえ今年に結果が出なかったとしても、次の年へつながる経験となることでしょう。これらの科学オリンピックは、神戸高校の 1 年生から 3 年生まで、**全校生が参加できる素晴らしい機会**です。また、**国際科学オリンピックに出場することで、受験資格を得ることや合格するのに有利になる大学入試**もあります。奮って参加しましょう。

以前には「**科学地理オリンピック（2 学期に案内）**」に本校文系、理系の生徒が出場し、**本選に進み、銅賞を獲得**しました。**文系、理系を問わず参加できる「地理オリンピック」**にも参加しましょう。